

和松会デイサービスセンターの 防災対策について



「天災は忘れた頃にやってくる」と言われますが、『備える心』を持ち続けるように防災訓練に取り組んでいます。日頃の防災対策により万が一の時に、落ち着いて適切な行動が出来るようにしていなくてはならないと思っております。

火災・・・消防計画を作成し、火気の取扱いなど注意することで火災が発生しないように取り組んでいます。万が一火災が発生した時のために、利用者皆様にもご協力を頂き毎月避難誘導訓練を行っています。



風水害・・・自然の力は強く、予想を上回る被害が出る場合があります。ハザードマップで災害想定区域になっていないことは確認していますが、対策マニュアルをつくり日頃の備えなど確認するようにしています。また、デイサービスでは、気象情報で「警報」が発令された場合は、送迎の危険性など考慮して営業中止や時間短縮をお願いさせて頂く事があります。その際には出来る限り早くの電話連絡を行うように致しますので、ご理解とご協力をお願い致します。



地震・・・突然の地震ではまず身を守ることを優先するようにと考えていますが、送迎中・入浴中など様々な場面での身の守り方について検討が必要と考えています。デイサービスは地震発生後や予知情報・注意情報が出された時には営業を中止し、出来る限り安全にご家族への引き渡しを行うことを予定しております。
(職員は入所施設や福祉避難所の支援活動に向かうようになります。)



不審者対応・・・相模原の障がい者施設での事件後、対応マニュアルの再確認をしましたが何が起るのか想定することも難しく、今後も考えて行かなくてはならない課題であると思えます。

災害対策、不審者対応、認知症ケアなど様々なことに対して地域での情報共有や地域全体で見守り体制が進歩することが有効であると思えます。デイサービスも地域福祉の向上に協力し、安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいきます。

『ほのぼの展』でデイサービスの作品を展示します。

9/24 (土)・25 (日) 軽費老人ホーム和松園 (棚草 1258) にて『ほのぼの展』が開催されます。デイサービスの作品展示が予定されていますので、ご都合のつく方はぜひご参加下さい。

- 9/24 (土) 10時から3時 展示会
- 9/25 (日) 10時から3時 展示会
12時から 即売会

